

信号保安装置の故障による輸送障害の発生について

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：河島 均）では、多摩センター駅構内の信号保安装置故障により、7月6日（木）21時45分から22時55分までの間、全線で運転を見合わせました。22時55分より高幡不動駅～上北台駅間で運転を再開しましたが、多摩センター駅～高幡不動駅間については終列車まで運転を見合わせました。

これに伴う列車運休と大幅なダイヤ乱れにより、ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

詳細は下記のとおりです。

記

1 発生日時

平成28年7月6日（水）21時45分

2 発生場所

多摩都市モノレール線 多摩センター駅構内

3 概 況

21時45分 多摩センター駅構内の信号保安装置故障発生  
設備係員が現場に急行し、原因究明と復旧作業に取り掛かる

22時55分 高幡不動駅～上北台駅間で折返し運転を実施  
(多摩センター～高幡不動間は終列車まで運転見合わせ)

4時30分 復旧作業完了  
初列車より通常運行

4 影 響

影響人員 約4,600人  
列車運休 多摩センター駅～高幡不動駅間19本

5 原 因

信号保安ケーブルの導通不良のため